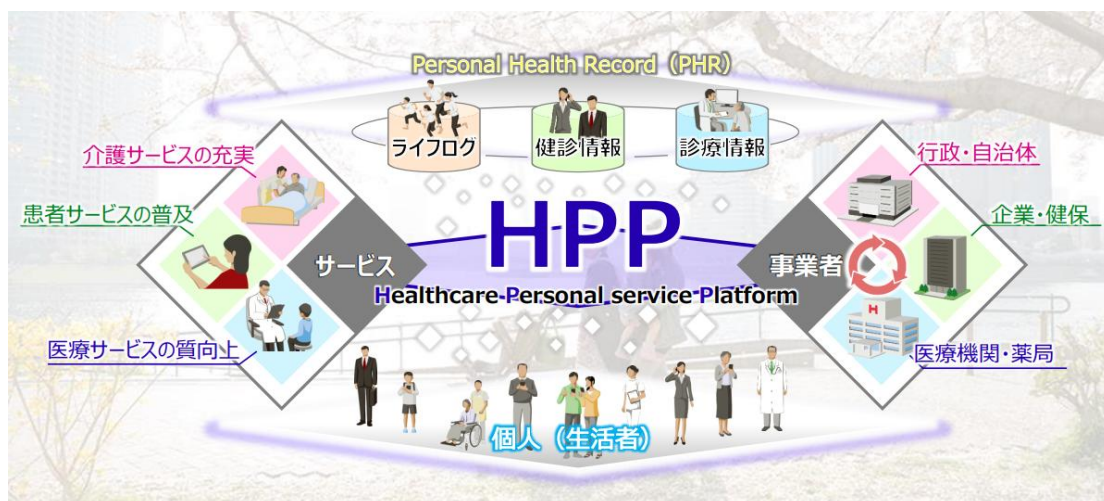


Healthcare Personal service Platform(HPP)

安心して預けたい、個人の健康

Healthcare Personal service Platform（以下、HPP）は、PHRの情報を安全に蓄積し、活用できる健康医療情報管理基盤です。様々なデータを活用して新しいサービスを生み出そうとしている企業・自治体に対して、個人の健康・医療情報を活用したサービスを開発・運用するための基盤となります。ヘルスケアという機微な個人情報扱う際に必要な個人の同意やデータアクセスコントロールといったサービス展開の障壁に関する課題を、共通の要素機能を提供することで解決します。



HPPの特徴

アプリケーション開発には「スピード開発」「手間のかからない運用」が求められますが、健康・医療情報を取り扱うサービスの場合は、そこへ加えて「安全性」が重要となります。HPPは、パブリッククラウド上に構築された、開発アプリの運用管理や資源管理などのサービス開発や運用をトータルサポートするPaaSサービスです。

個人健康医療情報の統合管理

- ・ 会員管理機能
- ・ 電子カルテシステム連携

安全安心のプラットフォーム

- ・ 安全を担保したデータ保存
- ・ 医療情報に関する医療情報に関するガイドラインに準拠した基盤

個人の同意に基づいた
データアクセスコントロール

- ・ 同意管理
- ・ 家族を含めたユーザ管理

提供機能

SaaSサービスを開発するために必要な共通機能を提供しています。

- ・ サーバ管理（データベース、ログ収集、監視、スケーラビリティ）
- ・ データ管理機能（会員管理、同意管理）
- ・ 各種開発ツール（資源管理、Push通知）

※本製品は医療機器ではありません。